

大月市行政評価（事務事業）

令和元年度事後評価報告書

大 月 市

目 次

- 1 大月市行政評価について P. 1～3
- 2 事務事業評価 指標別達成状況一覧 P. 4～7
- 3 令和元年度事後評価シート 別冊

1 大月市行政評価について

「大月市第7次総合計画」では、基本的な理念として「信頼と協働のまちづくり」を継承し、本市ならではの地域特性や地域資源を生かし、市民と行政の協働と連携により、市民が郷土に対し誇りを持ち、未来に希望を持てるまちづくりに取り組んでおり、平成30年度から10年間の計画を推進しています。

2 行政評価の方法及び評価対象事業

行政評価の方法は「事務事業評価」とし、評価対象事業は予算削減へ重点をおく予算科目ベースではなく、「大月市第7次総合計画」で数値目標が設定されている89項目の指標の内、大月市立中央病院の5項目を除いた84項目の指標を対象としています。

市民の視点に立ち、事業の有効性や必要性を定期的に検証することにより、政策・施策の実現に繋げていくことに重点を置いています。

3 行政評価の実施対象年度

「大月市第7次総合計画」の指標を用いて、令和元年度の実績に基づく事後評価を実施しました。

4 令和元年度事後評価の検証・考察

行政評価は、平成30年度からの「大月市第7次総合計画」と併せて進行

管理をしていますが、令和元年度の検証結果として、指標の達成率は、前年と比較して全体的に概ね順調に推移しておりますが、新型コロナの影響により実績値が減っている事業がみられました。令和2年度においても、影響が大きいと考えられることから、目標値を下方修正しています。

なお、評価は、実績数値や達成率だけで判断するのではなく、それぞれの事業評価シート全体で説明されていることから、達成率が低い数値でも指標があるものについては数値で表し、指標が無いもの、数値として表せないものについては『-』としています。

数値で表された指標については達成率によって『A』『B』『C』と分類し、数値として表せないものについては『D』として分類しました。

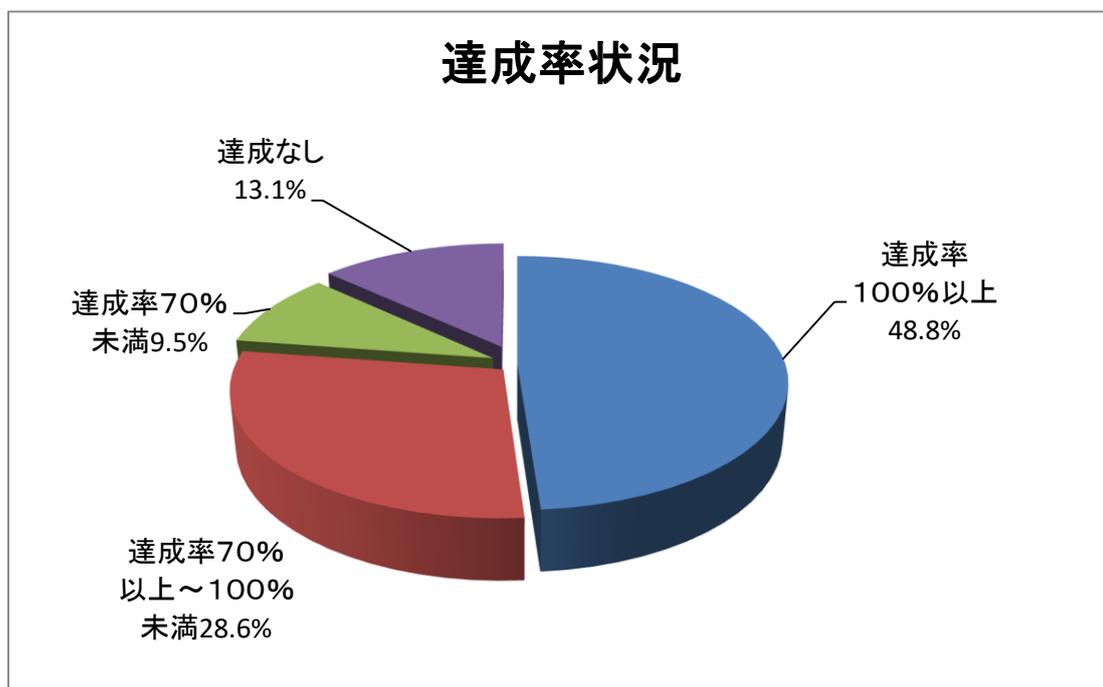
5 大月市第7次総合計画における検証・考察

平成30年度からの計画期間において、目標に対する検証としては、行政の事務事業の多くが、普段、直接住民の方々に関わることは少ないが、実施しなければならない事業が多いことや、行政サービスや事業が、数値や期間では区切れないものが多くを占めていると考えられます。

また、教育・文化、保健・福祉、産業振興、都市基盤整備、環境保全、防災・安全、行財政運営など、基本的な行政サービスに関わるものは、今後も事業を検証する中で、引き続き進めていきます。

達成率状況（目標指標 8 4 項目）

A 達成率 100%以上	35件（48.8%）
B 達成率 70%以上～100%未満	30件（28.6%）
C 達成率 70%未満	9件（9.5%）
D 達成なし	10件（13.1%）



検討委員会評価（目標指標 8 4 項目）

拡充の方向で検討	6件
現状のまま継続	67件
見直しの上で継続	10件
縮小・廃止の方向で検討	1件
完了	0件